

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : マグナスプレー MRB-153S (スプレー式磁粉探傷用磁粉)
会社名 : 電子磁気工業株式会社
住所 : 東京都北区浮間5丁目6番20号
担当部門 : 製造部 担当者 : 関根 清貴
電話番号 : 03-5970-8681 FAX : 03-5970-8680
緊急連絡先 : 担当部門に同じ
作成日 : 2008年7月28日
整理番号 : MSDS15141-01
製品コード : 15141

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名 (成分名)	含有量	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
[液体] 254ml			
脂肪族炭化水素	95wt%以上	68551-20-2	(2)-10
四三酸化鉄	3~5wt%	1317-61-9	(1)-357
[ガス] 231ml			
プロパン		74-98-6	(2)-3
ノルマルブタン		106-97-8	(2)-4
イソブタン		75-28-5	(2)-4

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性

危険性 : 可燃性があるので火気に注意する。

有害性

目に入った場合 : 刺激性はあるが、目組織を損傷しない。

皮膚に付着した場合 : 軽度の毒性。何度も繰り返し、もしくは長時間接触すると刺激を生じ、皮膚炎を起こすこともある。

吸入した場合 : 高濃度の蒸気は、目及び呼吸器官を刺激し、頭痛及びめまいを起こさせることがある。麻酔性があり、他の中枢神経系に影響を及ぼすことがある。

飲み込んだ場合 : ごくわずかな毒性。誤って飲み込んだりまたは吐き出したりする際、肺水腫を起こすことがある。

分類の名称 : 高圧ガス

4. 応急措置

目に入った場合 : 刺激が無くなるまで、多量の水で洗眼すること。

医師の手当を受けること。

皮膚に付着した場合 : 皮膚に触れた場合、多量の水で洗うこと。

もしあれば、石鹼を使用のこと。甚だしく汚染された衣服及び靴を脱ぐこと。洗濯してから再使用のこと。

吸入した場合 : 適切な呼吸保護器を使用して、当人を速やかに暴露場所から移動させる。もし呼吸が停止している場合、人工呼吸を行なう。

飲み込んだ場合：誤って飲み込んだ場合、無理に吐き出そうとしてはならない。
安静にし、速やかに医師の手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤：泡、もしくは粉末消火剤または水噴霧を使用する。
消火方法：火災にあった場合、表面を冷却すること。
人間を保護するために水噴霧を使用する。
可燃物を火災現場から隔離する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：
作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける
環境に対する注意事項：
着火源を除去する。もし危険なしにできるならば、本物質が更に流出しないようにする。流出に対しては清掃を実施する。
大量に流出した場合、液体が排水溝、水路又は低地に入るのを防止する。
流出した液に砂又は土をかける。(おが屑のような可燃物質を使用しない)
回収・中和：ポンプで吸いあげるか(防爆型ポンプ又はハンドポンプを使用する)、又は適切な吸着剤で回収する。地域の規則に従う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策：火気厳禁。静電気、衝撃火花等による着火源の生じないように注意する。
皮膚に触れないように、目に入らないよう又は蒸気を吸い込まないように注意する。
必要に応じて保護具を着用する。
保管
技術的対策：洩れの防止。
直射日光を避け、高温物を近づけない。
その他：消防法等の法令の定めるところに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：規定なし
許容濃度：300 ppm(エクソン社の推薦値)
設備対策：本製品が密閉空間で使用されるか大気温度以上に加熱されるか、又は攪拌される場合には、常に全体の換気装置の使用を勧める。
保護具：呼吸用保護具 防塵マスク
保護メガネ 安全メガネ、ゴーグル
保護手袋 安全衛生保護手袋
保護衣 安全衛生保護衣

9. 物理的及び化学的性質

形状：液体
引火点：96℃
爆発範囲：約0.6~6.5%
発火点：約350℃
密度(15℃)：0.79 g/cc
蒸気の比重：1以上 (空気=1)
水への溶解度(wt.%)：不溶
沸点又は範囲：210~250(℃)
吸湿性：なし

10. 安定性・反応性

火災、爆発及び一般的危険性：可燃性液体

引火点又はそれ以上の温度で可燃性混合物を生成しうる。

本物質は、発火性の放電を生じさせる静電気を蓄積しうる。

空の容器は、製品の残査（液又は蒸気）を含んでおり、危険である。

圧力をかけたり、切断したり、溶接をしたり、ハンダづけしたり、穴をあけたり、

磨いたり、又は空の容器を、熱・炎・スパーク・静電気又は他の点火源にさらしては

ならない。空容器が爆発し、負傷又は死亡事故を起こすこともありうる。

火災下における分解生成物：異常な物質は生成しない。

安定性・反応性：

本製品は安全で、危険な重合物を生成しない。

不安定化を回避するための条件：適用外

危険な重合を回避するための条件：適用外

混合してはならない物質及び回避すべき条件：適用外

危険な分解生成物：特になし

11. 有害性情報

刺 激 性：有用な情報なし

急 性 毒 性：脂肪族炭化水素 経口毒性：LD₅₀（マウス）20g/kg以上

本製品の安全性試験は実施していません。

12. 環境影響情報

残留性／分解性など、本製品の測定データなし。

13. 廃棄上の注意

液及びガスを使いきり産業廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

静電気蓄積危険性：あり、アース使用

蓄 積 温 度：常 温

蓄 積 圧 力：常 圧

積 み 込 み 温 度：常 温

運搬は消防法その他に船舶安全法、航空法その他関係法規の定めるところによる。

容器洩れのないことを確かめ、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に
行なうこと。

国連分類：クラス2.1

国連番号：1950

15. 適用法令

消 防 法 分 類：危険物第4類第3石油類（非水溶性液体）

P R ・ T R 法：該当しない

労 働 安 全 衛 生 法：名称を通知すべき有害物（法第57条の2施行令第18条の2別表9）

酸化鉄（政令番号第192号）

ブタン（政令番号第482号）

高 圧 ガ ス 保 安 法：可燃性ガス

船 舶 安 全 法：危規則告示別表第2（高压ガス）

航 空 法：告示別表第2（高压ガス）

16. その他の情報

本製品の安全データシート(MSDS)は、JIS-Z 7250:2000 に従い作成したもので、

安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱い事業者提供されるものです。

取り扱い事業者は、これを参考として自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じた

適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

主な引用文献

製品安全データシートの作成指針(改訂版) 2001年10月15日発行
(社) 日本化学工業会
